緑の魔境（1953）

MAGIA VERDE
GREEN MAGIC［米］

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 85分
初公開日 1955/10/24
公開情報 ＮＣＣ＝エイショウ

【解説】

南米大陸に長期ロケーションを行い、そこに暮らす人々の生活や風習を記録したドキュメンタリー。都市部、アマゾン河流域、ジャングル、湿地帯、高山地帯と多岐に渡る取材で、苦労しながら撮影してゆく様子や珍しい動物の生態も織り込まれている。変化の激しい南米大陸だけにおそらく現在では廃れてしまった習慣もあるに違いない。ピラニアを世界中に紹介した最初の作品であることでも知られ、日本初公開時もあっという間に牛が食われてしまう場面が話題を呼んだ。作品そのものは大変真面目な姿勢であるにもかかわらずこのショッキングなシーンが観客動員に貢献したことから、イタリアを中心に奇習、野蛮、残酷を売りにしたモンド・ムービーが大量に製作される現象を生み出した。

【クレジット】

監督	ジャン・ガスパーレ・ナポリターノ	Gian Gaspare Napolitano
製作	レオナルド・ボンツィ	Leonardo Bonzi
	ジャン・ガスパーレ・ナポリターノ	Gian Gaspare Napolitano
撮影	マリオ・クラヴェリ	Mario Craveri
音楽	アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ	Angelo Francesco Lavagnino

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.